

一般質問
来秋デマンドタクシー実現、マイナカード利用は再検討

党議員団が繰り返し提案し、市民からも「前橋・太田の様なデマンドタクシーを」と署名が寄せられてきました。そのような中、市長が「来年秋にはデマンドタクシーを実現したい」と発表しました。

対象は75歳以上、障害者手帳保持者、運転免許のない65歳〜74歳と幅広く、期待が高まっています。

地域公共交通会議に出された市の原案は、民間タクシー70台ほどに委託し、個人認証にマイナンバーカードを使う、費用は一部補助というものでした。

そこで、「どうしたら安心して誰でも使える制度になるか?」という点を中心に質しました。

「原案に拘らず市民の声に柔軟に対応する」という姿勢が見えました。残るのは、費用面での課題です。さらに声を寄せ、使いやすい制度にしていきたいでしょう。

Q. 予約方法は?年間70回まで利用で足りるでしょうか?



- A. 予約方法、利用回数は検討中。
- Q. 原案は個人認証のためにマイナンバーカードを毎回持って乗る方式です。持ち歩くと無くす心配もあるし、問題多出のマイナンバーカードを持たないとデマンドが利用できないのも大問題ですよね?
- A. 市民の利用し易さなど様々な観点から、別のカードを利用する案についても選択肢の1つとして検討していく。
- Q. デマンドタクシーの乗車賃は、前橋市は210円、太田市も200円か300円です。
- A. 伊勢崎市はタクシーの乗車賃の一部分を市が補助する方式で、乗車賃千円未満なら負担は500円、千円以上2千円未満なら800円、2千円以上2500円未満なら1200円などという案です。日々の買い物や病院通いの足代には高すぎないですか?
- A. 検討中。
- Q. タクシーを70台頼むとあります。が、足りるでしょうか?
- A. 登録者の利用状況に応じ、必要台数を検討する。

その他の質問

- 投票率向上対策について
- 学校における化学物質過敏症への対応について
- インボイス制度導入への対応について

インボイス導入中止、消費税5%に減税
民主商工会が市議会に請願署名

10月からのインボイス制度開始で、非課税だった零細な事業者や農家、シルバー人材センターで働く人までが消費税課税業者になり消費税率や税額を記したインボイス(適格請求書)を出すか、発注側が消費税を被るかという選択が求められます。新たに課税業者になると当面は減額措置がありますが、赤字でも消費税を納税しなければなりません。



議会事務局長に請願署名を提出
共産党議員団が紹介議員となり9月定例会の総務委員会で審査されましたが、全委員の反対で否決されました。

シルバー人材センターは「高齢者を課税業者にはできないがセンターも負担できない」と、10月より手数料を2%上げました。上げた分は利用者の負担になるそうです。制度運用が開始されても、中止を求める声はなお高まっています。

「国に中止を求める意見書を伊勢崎市議会であげてもらいたい」「消費税を5%に引き下げる経済対策を」と263名の署名を添えて伊勢崎佐波民主商工会が議長に請願を提出。

社保協自治体懇談で切実な声

伊勢崎佐波社会保障推進協議会では、8月4日に伊勢崎市の担当者と懇談をしました。主な内容は「来年度から3年間の介護保険料を決める際は、積み上げてきた17億円余の準備基金を活用し保険料引き下げを」「県内18市町村が実施している学校給食完全無償化の実施を」「来年秋から実施予定のデマンドタクシーは利用しやすいものに」などです。「子育て・高齢者支援に伊勢崎市ももう一步踏み出して」と要望が出されました。市議団も同席しました。



懇談に同席した北島・長谷田両市議

増える不登校、四ツ葉学園は特に急増

コロナの影響で不登校は増加傾向です。伊勢崎市はもとも全国や県内と比べても不登校の多い市でしたが、中学生の不登校率がコロナ禍前の2019年度が4.41%であったのに、昨年度は6.1%と非常に高くなりました。今年度もこの傾向は続いているそうです。

どの子にも学びや成長、居場所を保障し、進路を切り拓く力をつけられるように、市をあげての対策が求められます。教育研究所にある適応指導教室の先生方が学校やフリースクールと連携を取るなどの動きが、ようやく昨年度から始まったようです。期待したいところです。

また、四ツ葉学園中等教育学校では、20年度1.9%、21年度2.8%、22年度3.6%と最近急速に増えています。

2022(令和4)年度の不登校の状況		
	実人数	不登校率
小学校	182人	1.67%
中学校	365人	6.61%
四ツ葉学園	27人	3.6%

四ツ葉学園での急増の原因は単にコロナの影響ではなく、難関大学合格者を出す中で子ども置き去りの加熱した競争教育的な学校運営が進んだことにあるのではないかと心配です。

教育の多様化、個性の重視が公立一貫校の魅力だったはずですが、公立らしい運営になってきているのか?確認していく必要があると考えます。